



じんけん へいわ しりょうかん
人権平和資料館だより

2026^{ねん} (令和8^{ねん}) 9^{がつ}

HUMAN RIGHTS & PEACE

だい 305^{ごう}号

じんけん へいわ
人権と平和は

せいき
21世紀のキーワード

〒720-0061

ふくやましまるのうち
福山市丸之内1-1-1

TEL 924-6789

FAX 924-6850

jinken-heiwa-shiryoukan@city.fukuyama.hiroshima.jp



ありし日の 石田 涇源 さん

「竹細工に生きる」 たけざいく い

ほこ
誇りある生き様と匠の技
い さま たくみ わざ

き かん
■期間

が がつ か にち がつ にち げつ
9月20日(日)～11月23日(月)

ば し ょ
■場所

ふくやましじんけんへいわしりょうかん
福山市人権平和資料館

いしだけいげん ほんみょう しげはる ねん れいわ ねん さい しきょ ひろしまけんみよし し みらさかちよう
石田涇源さん(本名は繁春。2020年(令和2年)に83歳で死去)は広島県三次市三良坂町の
ひ さ べつ ぶ ら く う たけざいく せいけい た かぞく なか ようしょう ころ たけざいく なら せいけい
被差別部落に生まれ、竹細工で生計を立てていた家族の中で幼少の頃から竹細工を習い、生計を
たす 助けていました。その後、ご しょうしよく たけざいく はな ちち しきょ けいき ほんかくてき
助けていました。その後、就職して竹細工から離れていましたが、父の死去を契機に本格的に

うらめん つづ
裏面に続く

たけざいく と く 竹細工に取り組むようになりました。にちようひん みすき かご 日用品である水切り籠やざる、豆類を干す農具などをつく とともに、こうげいひん そうさく たけざいくきょうしつ しどう 工芸品の創作、竹細工教室の指導にあたりました。

1986年（昭和61年）には、いしだ さくひん かんどう さっか の まひろし けいげん 石田さんの作品に感動した作家・野間 宏さんから「涇源」というごう おく けい ちゅうごく こうが しりゅう せいりゅう し けいすい けい かわ にご す 号を贈られました。「涇」は中国の黄河の支流、清流で知られる涇水の「涇」で、川の濁りが澄み、清くなるという意味を持っています。の ま しげはる たけざいく たい ねぶかい にご きよ 差別意識を洗い流し、竹細工の持つ伝統文化としての価値を世間に広め、浸透させていくこと』をさべつ いしき あら なが たけざいく も でんとうぶんか か ち せけん ひろ しんどう 託されました。

「涇源」さんの作品の特徴は、それを手にした人が「涇原さんの作品には、竹につやがある。」さくひん 「作品にむらがない。」といまいます。それは、200坪の竹林から 10本も切り出せない素材に適した竹を たけ あぶら ぬ いっぱん いっぱん ほうちよう みが たけ 油 抜きし、一本一本包丁で磨きをかけ、ペーパーで仕上げてから布拭きでつや出しをして用途に応じて割っていくという、て ま 手間をかけた作品であるからこそです。また、ソウキ（夏、ご飯）を入れて風通しのよいところにつるし 腐敗を防いだ飯かご）やホボロ（かご）には、ちちいしたろう から受け継いだ独特の仕上げ術 が生かされています。さかな 魚ビク（魚を入れるための腰籠）を作るのに さかな うろこ お たけがわ めん うちがわ にちようひん ばあい いっぱんてき 魚の鱗がよく落ちるように、竹皮の面を内側にしてあります。日用品の場合には、一般的には かわ み はんはん けいげん ばあい かわ おお つか てまちゃん は「皮」と「身」を半々にするのですが「涇源」さんはいつの場合も皮が多く使われています。手間賃をかんが 考えれば、まったく採算の合わない作り方です。

このように、おや なりわい たけざいく こうげいひん いき たか けいげん 親の生業であった竹細工を工芸品の域に高めながらも、「涇源」さんがこだわったのは、にちじようようぐ こうげいひん かんせいど たか つか ほんてん けいげん 日常用具であれ工芸品であれ、完成度の高さと使いやすさでした。本展では、「涇源」さんがしょうがい しょうねつ そぞ こうげいひん いき たか さくひん けいげん あゆ 生涯をかけて情熱を注ぎ工芸品の域まで高めた作品と、「涇原」さんの歩みをパネルにしてわかりやすくしょうがい しょうかい けいげん ぶらくかいほう つよ ねつう かん てんじ 紹介しています。「涇源」さんの部落解放への強い熱意が感じられる展示となっておりますので、ふくやましじんけんへいわしりょうかん らいかん ますので、ぜひ福山市人権平和資料館にご来館ください。



ざる
めあ
編み・負いびく



千鳥編み「備前」
ちどりあ
びぜん

こうえんかい たけしょう いしだけいげん たけこうぼう
講演会:「竹匠 石田涇源と『みらさか竹工房はなかご』」

にち じ がつ にち にち
日時:10月25日(日) 13:30~15:00

こう し せがわ まさひろ みらさかちょうたけざいくせいさんくみあいり じ
講師:瀬川 政博さん 三良坂町竹細工生産組合理事

しょ ふくやましじんけんへいわしりょうかん
場所:福山市人権平和資料館

にゅうじようむりよう
入 場 無 料